

へいせい ねんどだい かいかわさきくくみんかいぎ
平成27年度第3回川崎区区民会議

ちいき はぐく ぶかい しだい
「地域を育むまちづくり部会」次第

にちじ へいせい ねん がつ か もく ごご じ ぶん
日時：平成27年9月10日（木）午後6時30分
ばしよ かわさきくやくしよ かい だい かいぎしつ
場所：川崎区役所7階 第1会議室

1 かいかい
開会

2 ぶかいちやう
部会長あいさつ

3 ぎだい
議題

- (1) あら そうごうけいかくそあん
新たな総合計画素案について
- (2) だい き かわさきくくみんかいぎちやうさ しんぎかだいとう
第5期川崎区区民会議調査・審議課題等について
- ア しんぎかだい かいけつさく しゅほう けんとう しりよう
審議課題の解決策・手法の検討について（資料1～2）
- イ しんぎすけじゅーる しりよう
審議スケジュールについて（資料3）
- (3) た
その他

はいふしりよう
【配布資料】

- しりよう ちいき はぐく ぶかい しんぎかだい
資料1：「地域を育むまちづくり部会」審議課題について
- しりよう だい き かわさきくくみんかいぎ ふ おーらむ じっしがいよう あん
資料2：第5期川崎区区民会議フォーラム実施概要（案）
- しりよう しんぎすけじゅーる
資料3：審議スケジュール
- べっし だい き かわさきくくみんかいぎ いんめいぼ
別紙1：第5期川崎区区民会議委員名簿
- べっし ざせきひよう
別紙2：座席表
- さんこうしりよう へいせい ねんどだい かいちいき はぐく ぶかいてきろく
参考資料1：平成27年度第2回地域を育むまちづくり部会摘録
- さんこうしりよう ちいきぼうさいまっぷ ぶ
参考資料2：地域防災マップづくりのすすめ（案）
- さんこうしりよう ぼうさいてちやう あん
参考資料3：わたしの防災手帳（案）
- さんこうしりよう こうつうじこしぜろきゃんぺん じっしやうりよう
参考資料4：交通事故死ゼロキャンペーン実施要領
- たしりよう あら そうごうけいかくそあん
その他資料：新たな総合計画素案
- たしりよう かいかく
その他資料：かわさき改革カフェについて

「地域を育むまちづくり部会」 審議課題について

審議テーマ 1：防災対策の充実

地域で防災マップづくりを推進するための「(仮) 地域防災マップづくりのすすめ」の作成

取組の方向性

◇地域住民が自ら、防災マップが作れるように、マップ作成の方法や作成の過程における留意点をまとめた冊子を作成する。

◇作成に当たっては、平成8年に地域住民で作成した「東大島あんしんマップ」の作成の過程を参考にする。

◇マップ作成の範囲は、学区単位（避難所単位）とする。

審議における検討事項

◇「(仮) 地域防災マップづくりのすすめ」の目的、位置付け、内容などの検討

◇モデル的にどこかの地域で実際にマップづくりを実施し、冊子づくりの参考とすることも検討

マイ防災手帳の作成を通じた「家族防災会議」の推進

取組の方向性

◇区民に自助の重要性を認識してもらうとともに、各家庭で防災について家族で話し合う「家族防災会議」を推進する。

◇「家族防災会議」を開いてもらうきっかけとして、各家庭用のマイ防災手帳を作成する。

審議における検討事項

◇川崎市が作成している防災マニュアル「備える。かわさき」とどう差別化を図るかを検討

◇手帳に記載する内容や大きさなどの仕様の検討

自主防災組織のあり方の検討

取組の方向性

◇町会・自主防災組織など各団体が連携して、活動していくための仕組みを検討する。

審議における検討事項

◇積極的な活動をしている自主防災組織の現状把握と成功モデルの普及

平成27年度第2回部会（7/6）で出された意見

①冊子を町会等にどう投げかけて周知していくかが課題である。また、町会だけで冊子を参考に安全マップを作っていくことは難しい。サポートしていく人材が必要である。

②全ての町会にマップづくりを強制することはできないし、作成することも難しいと思う。流れとしては、初めに区民会議委員がサポートしながら実験的に1箇所マップを作成し、基本的な作成手順をまとめて冊子を完成させる。その後、冊子の周知を行い、やる気のある町会や防災意識の高まった町会が手を挙げて作成することになる。

③マップに盛り込む情報は、基本的な部分は押さえておいて、細かいものについては、地域ごとにそれぞれ考えて付け加えていくと良い。

平成27年度第2回部会（7/6）で出された意見

①A6版の防災手帳はとてもコンパクトで持ち歩きやすく良い。

②阪神淡路大震災や東日本大震災のときに、避難所生活で便利だったものを調べて、掲載してみてもどうか。

③家庭によって必要な持ち出し品は異なるので、基本的な物を記載し、各家庭でカスタマイズできるような作りにした方が良い。

【本日の検討事項】

◆地域防災マップづくりのすすめの作成に向けた検討（モデル的にマップ作成を実施する地域の選定・日程、マップづくりのレクチャー役の検討、今後の進め方）

参考資料2 (仮) 地域防災マップづくりのすすめ

◆マイ防災手帳（案）の確認（記載内容、レイアウト、デザイン等）

参考資料3 私の防災手帳（案）

◆家族防災会議、マイ防災手帳の普及に向けた仕掛けの検討

◆「自主防災組織のあり方」の検討

独立した検討事項とせず、他の取組と併せて審議を進める。

平成27年度第2回部会（7/6）で出されたご意見 → なし

審議テーマ2：子どもの遊び場づくり

子どもが自由に自然と触れ合える場の確保・創出

取組の方向性

◇子どもが自由に遊べる場所や気軽に遊べる場所、自然と触れ合える場所を川崎区内に確保・創出する。

審議における検討事項

◇公園で行われている地域住民が主体となっており、行われている活動を調査（宮前区の冒険遊び場（プレーパーク）、まちづくりクラブによる「小田公園お楽しみ会」など）

公園の管理・運営のあり方の検討

取組の方向性

◇公園は子どもの遊び場であるとともに、災害時での活用や交流の場でもあり、地域にとっても大切な場所。更に有効活用できる方法を検討する。

審議における検討事項

◇公園には現状として、様々な禁止事項を列挙した規制看板があるが、子どもの自由な遊びを促すために、禁止事項表示から利用できる表示への変更を検討する。

◇公園によって設置される設備も異なるし、規制やルールも異なる。公園の特性や目的に合わせた戦略的な整備が必要。

平成27年度第2回部会（7/6）で出された意見

- ①子どもが自由に自然と触れ合えるという公園のコンセプトを推進していきたい。
- ②「公園ウォッチャー制度」の考え方はとても良い。苦情に対する受け皿があることが大切で、苦情ではなく公園を良くしていく意見が集まることが理想である。
- ③公園をより良くしていける「意見」を言える人を育てていけると良い。
- ④お年寄りの方などの目線を活用して、みんなで公園を見守っていくことは公園の環境向上につながる。
- ⑤花火を全面的に禁止するのではなく、「手持ち花火はOKで打ち上げ花火や爆竹はNG」といった考えはとても良い。

【本日の検討事項】

- ◆具体的な提言に向けた検討。
 - （案）ボール遊びやキャッチボールができるなど禁止事項がない公園環境の整備。
 - （案）公園づくり5カ条の検討
 - （案）公園ウォッチャー制度の検討
- ◆今後の進め方・スケジュール。

審議テーマ3：交通安全対策の推進

自転車マナー向上の検討

取組の方向性

◇自転車マナー向上のための方策を検討する。

審議における検討事項

◇自転車マナーや盗難防止の啓発方法（ステッカーの配布やスケアード・ストレイト方式の安全教室の継続開催など）の検討

平成27年度第2回部会（7/6）で出された意見

- ①平成27年6月の改正道路交通法の施行により自転車に関する違反が重くなった。今回の法改正の認知度はまだ低いので、今後はさらなる検討が必要である。

【本日の検討事項】

- ◆自転車マナー向上のための方策を具体的に検討。
 - 交通安全キャンペーンへの区民会議としての参画。9月30日（水）14時～15時。
 - 参考資料4 交通事故死ゼロキャンペーン実施要領
 - 自転車マナーアップ・盗難防止の啓発ステッカーの仕様、配布方法等。

平成27年度 第5期川崎区区民会議フォーラム実施概要（案）

1 目的

区民会議の審議内容について、区民から意見を出してもらうことにより、最終報告に向けて区民の意見を反映させ、区民の参加と協働による地域の課題解決に寄与すること及び区民会議の存在を広く知ってもらうことを目的に開催する。

2 日時 平成27年11月21日（土）14時～16時

3 会場 第4庁舎2階ホールなど

4 対象 区民全般100名程度（区民会議委員、参与、環境ポスターコンクール入賞者親子、一般参加者等）

5 内容

(1) 主催者あいさつ（2分）

(2) 第5期区民会議の審議・取組状況の報告（30分）

ア 区民会議の概要、審議テーマの選定経過

イ 地域を育むまちづくり部会からの報告

ウ だれもがいきいき暮らし部会からの報告

(3) 環境ポスターコンクール表彰式（20分）

第2期区民提案に基づいて実施している小学校5・6年生を対象とした「環境ポスターコンクール」の表彰式を実施

(4) 集客イベント：地域で活躍するまちかどミュージシャンによるミニコンサート（30分）

出演：ストレスフリー（写真右）

（バイオリン・ハープのデュオ）

(5) 第5期区民会議の審議・取組状況のシール投票

（開始から終了まで）

区民会議の審議内容をまとめたパネルを作成し、シール投票を実施。川崎区区民会議における審議・取組状況について、区民から広く意見を聴く場とする。



6 広報

- ・市政だより区版、区ホームページ、タウンニュースへの掲載
- ・各区民会議委員が所属団体や地元での周知、テーマに関連する団体への広報
- ・かわさきくビオラコンサート（11月4日（水））での広報

第5期川崎区区民会議審議スケジュール

しりょう
資料3

ねんど 年度	へいせい ねんど 平成26年度												
つき 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
ぜんたいかいぎ よてい 全体会議(予定)	だい かい 第1回						だい かい 第2回				だい かい 第3回(2/24)		
くみん かいぎ 区民会議フォーラム											○(2/28)		
せんもんぶかい よてい 専門部会(予定)			だい かい 第1回	だい かい 第2回		だい かい 第3回		だい かい 第4、5回	だい かい 第6回	だい かい 第7回		だい かい 第8回	
ちょうさしんぎ れい 調査審議(例)	しんぎかだい せんてい 審議課題の選定			視察・ヒアリングを実施					○2月8日(日)10時～外国につながる市民の防災 フォーラム(カトリック教会員塚) ○2月9日(月)18時～区民会議交流会(エポックなか はら)				
	しりょう じょうほう しゅうしゅう かんけいきかん ひありんぐ しさつ かだい ぶんせき 資料・情報の収集、関係機関へのヒアリング、視察、課題の分析						かだいかいけつさく しゅほう けんどう 課題解決策、手法の検討						
	ちゅうかんほうこくあん と 中間報告(案)の取りまとめ												

ねんど 年度	へいせい ねんど 平成27年度												へいせい ねんど 平成28年度	
つき 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	
ぜんたいかいぎ よてい 全体会議(予定)		だい かい 第1回:5/26								だい かい 第2回		だい かい 第3回	だい かい 第1回	
くみん かいぎ 区民会議フォーラム								○11/21(土)						
せんもんぶかい よてい 専門部会(予定)	第1回 地域:4/24 いき:4/27			第2回 地域:7/6 いき:7/7		第3回 いき:9/8(火) 地域:9/10(木)		第4回 地域:11/9(月) いき:11/10(火)		だい かい 第5回	だい かい 第6回			
ちいき はぐく ぶかい 地域を育むまちづくり部会	かだいかいけつさく しゅほう けんどう・じっし 課題解決策、手法の検討・実施												第6期スタート	
						○9/30(水) 交通事故死ゼロ キャンペーン		○11/21(土) 区民会議 フォーラム		ていあんないよう けんどう 提案内容の検討		さいしゅうほうこくあん 最終報告(案)の 取りまとめ		
だれもがいきいき暮らし部会		アンケートの実 施	アン ケート まとめ		町会等 へのヒア リングの 実施		課題解決策、手法の 検討・実施		○10/18(日) 貝塚教会防災 フォーラム					
らん メモ欄			○6/2(火) 川崎区大師地区こ ども育成支援団体 情報交換会										○2月3日(水) 区民会議交流 会(エポック中 原)	○第6期 事前勉強会の 開催
										○第6期委員 公募開始				

第5期川崎区区民会議委員名簿

別紙1

任期：平成26年4月1日から平成28年3月31日まで

平成27年6月15日現在

No.	氏名	分野	推薦団体	部会※	
				地域	いき
1	あかま やすお 赤間 靖夫	だんたいすいせん ちいさそしき 団体推薦【(7)地域組織・まちづくり】	かわさきく 川崎区まちづくりクラブ	○	
2	あらい かずなり 新井 一成	こうぼ 公募	—	○	
3	あらい ときこ 新井 トキ子	だんたいすいせん ぼうさい ちいきこうつう 団体推薦【(1)防災・地域交通】	かわさきく あんぜん あんしん 川崎区安全・安心まちづくり推進協議会		○
4	あらまき ゆづ 荒巻 裕子	くちょうせんニン こ かんけい 区長選任（子ども関係）	—		○
5	いしわた かつろう 石渡 勝朗	だんたいすいせん ふくし けんこう 団体推薦【(2)福祉・健康】	かわさきく ほごしかい 川崎区保護司会		○
6	いわせ きぬよ 岩瀬 絹代	こうぼ 公募	—	○	
7	かないわ いさお 金岩 勇夫	だんたいすいせん ぶんか かんこう 団体推薦【(6)文化・観光】	かわさきく れきし 川崎区歴史ガイド協会	○	
8	ちねん じまあんな 知念 ショアンナ	くちょうせんニン がいこじんしん 区長選任（外国人市民）	—		○
9	つかはら はるみ 塚原 晴美	だんたいすいせん こそだ きょういく 団体推薦【(3)子育て・教育】	かわさきく きょうぎかい 川崎区PTA協議会	○	
10	とむら まさふさ 戸村 正房	だんたいすいせん さんぎょう かつりよく 団体推薦【(5)産業・まちの活力】	かわさきく たうんまねーじめんときかん 川崎区タウシマネージメント機関	○	
11	なかむら きみこ 中村 紀美子	だんたいすいせん ぶんか かんこう 団体推薦【(6)文化・観光】	かわさきく ぶんか きょうかい 川崎区文化協会		○
12	のせ はるみ 埜瀬 晴美	こうぼ 公募	—	○	
13	ぼく ちゃんほ 朴 昌浩	こうぼ 公募	—		○
14	はた としお 畑 敏雄	だんたいすいせん ふくし けんこう 団体推薦【(2)福祉・健康】	かわさきく かわさきく しやかいふくし きょうぎかい 川崎市川崎区社会福祉協議会		○
15	はら ちよこ 原 千代子	くちょうせんニン た ぶんかきょうせい こ かんけい 区長選任（多文化共生、子ども関係）	—		○
16	ふかせ きんのすけ 深瀬 欣之助	だんたいすいせん ちいさそしき 団体推薦【(7)地域組織・まちづくり】	かわさきく れんごうちやうないかい 川崎区連合町内会	○	
17	ふじむら みのる 藤村 稔	だんたいすいせん ちいきとくせい 団体推薦【(8)地域特性】	かわさきく しょうこうかいぎしょ 川崎商工会議所	○	
18	もりわき たくろう 森脇 卓郎	くちょうせんニン こうれいしゃかんけい 区長選任（高齢者関係）	—		○
19	やまだ よしたか 山田 義孝	だんたいすいせん こそだ きょういく 団体推薦【(3)子育て・教育】	かわさきく みるせい いいいん じどう いいいん きょうぎかい 川崎区民生委員児童委員協議会		○

※「地域」：地域を育むまちづくり部会、「いき」：だれもがいきいき暮らす部会

ちいき はぐく ぶかい ざせき ひょう
地域を育むまちづくり部会 座席表

べっし
別紙2

とむらぶかいちよう
戸村部会長

ふかせいいん
深瀬委員

ふしむらいいん
藤村委員

のせいいん
埜瀬委員

つかはらいいん
塚原委員

あかまいいん
赤間委員

あらいかずなりいいん
新井一成委員

いわせいいん
岩瀬委員

かないわいいん
釜岩委員

ながぬまきかくかちよう
長沼企画課長

やまぐちふくくちよう
山口副区長

じむきく
事務局

じむきく
事務局



へいせい ねん ど だい かいかわさき く く みんかい ぎ ち い き はぐく ぶかいてきろく
平成27年度第2回川崎区区民会議地域を育むまちづくり部会摘録

にち じ へいせい ねん がつ にち げつ ご ご じ ぶん
日 時：平成27年7月6日（月）午後6時30分

ば しょ かわさきく やくしょ かいかい ぎしつ
場 所：川崎区役所7階会議室

しゅつせきしや けいしりやく
出席者（敬称略）

い いん めい
委員 8名

あらいかずなり いわせきぬよ かないわいさお つかはらはるみ とむらまさふさ のせはるみ
新井一成、岩瀬絹代、金岩勇夫、塚原晴美、戸村正房、埜瀬晴美、
ふかせきのすけ ふじむらみのる
深瀬欣之助、藤村 稔

けつせき あかまやすお
欠席 赤間靖夫

さん よ にん
参与 0人

ぼうちょう にん
傍聴 0人

かいかい
1 開会

じむきょく かいぎ せいりつ かいぎ こうかい かいぎ じぜんこうひょう かいぎろく てきろくこうひょう てきろく
事務局＜会議の成立、会議の公開、会議の事前公表、会議録の摘録公表、摘録の
かくにん しゃしんざつえい せつめい ぼうちょう う む かくにん はいふしりょう かくにん
確認、写真撮影を説明、傍聴の有無の確認、配布資料の確認＞

ぶかいちょう
2 部会長あいさつ

- とむらぶかいちょう あいさつ
・戸村部会長による挨拶。
- あら くみん かいぎいん しゅうにん ふじむらみのるいん あいさつ
・新たに区民会議委員に就任した藤村稔委員による挨拶。

ぎだい
3 議題

しんぎ かだい かいけつさく しゅほう けんとう
(1) 審議課題の解決策・手法の検討について

しんぎすけ じゅーる
(2) 審議スケジュールについて

じむきょく しりょう さんこうしりょう せつめい
事務局＜資料1、2、参考資料2、3、4、5について説明＞

とむらぶかいちょう さくせいしりょう せつめい
戸村部会長＜作成資料について説明＞

しんぎ てーま ぼうさいたいさく じゅうじつ
●審議テーマ1：防災対策の充実

ちいき ぼうさい まっぷ すいしん かり あんぜん まっぷ
＜地域で防災マップづくりを推進するための「(仮)安全マップづくり
まにゅある さくせい
マニュアル」の作成＞

とむらぶかいちょう いけんこうかん はじ おも ほんじつまにゅある
戸村部会長 それでは、意見交換を始めたいと思います。本日マニュアルのたた
き台をさくせい だい なに いけん
き台を作成してきました。何かご意見はありますでしょうか。

あらいいいん まにゅある ちょうかい な かだい おも
新井委員 このマニュアルを町会にどう投げかけていくかが課題だと思
ちょうかい おんどさ しゅうち けんとう ひつよう
町会によって温度差もあるので、どう周知していくか検討する必要がありま

す。

また、^{ちょうかい}町会だけでこの^{まにゅある}マニュアルを見ながら^{あんぜんまっぶ}安全マップを作っていくことは^{むずか}難しいと思います。^{ちょうかい}町会の^{あんぜんまっぶ}安全マップづくりをサポート、^{れくちや}レクチャーする^{じんざい}人材が必要だと^{かんが}考えられます。^{ひがしおおしま}東大島の^{まっぶ}マップを^{もでる}モデルとして^{さくせい}作成し、^{じれい}事例としてマニュアルに^く組み込んでいくと^わ分かりやすいかもしれません。

^{ふかせいいん}深瀬委員 ^{ちょうかい}町会の^{ぼうさいかんけい}防災関係については、^{じしゅぼうさいそしき}自主防災組織が^{ちゅうしん}中心となつて^{うご}動いていると思いますが、^{ちいき}地域によっては^{だれ}誰も^{さんかしゃ}参加者がいなくて、^{ひと}人を^{あつ}集めることが^{むずか}難しい^{ちょうかい}町会もあります。そのため、^{ぼうさい}まずは^{たい}防災に対する^{いしき}意識を^も盛り上げていかななくては^{おも}はいけないと思います。

^{わたし}私の^{ちょうかい}町会でいうと、^{さいがいじ}災害時には^{ひと}まず^{ばしょ}一つの^{みな}場所に^{あつ}皆さん^に集まってから^に逃げようという^{しすてむ}システムを^{しこうさくご}試行^は錯誤して^はいますが、^{なんにん}果たして^{ひと}何人の^{あつ}人が^{あつ}集まるのか、^{ふあん}不安な^{ぶぶん}部分でもあります。

^{いっこだ}一戸^{おお}建てが^{ちいき}多い^{まんしょん}地域、^{おお}マンションが^{ちいき}多い^{えきまえ}地域、^す駅前など^{ひと}住んでいる^{すく}人が^{すく}少ない^{ちいき}地域など^{ちいきせい}地域性の^{もんだい}問題もあり、^{ちいき}地域に^{てき}適した^{かた}やり方を^{むずか}していかないと^{おも}難しいと思います。

^{とむらぶかいちやう}戸村部会長 ^{まっぶ}とにかく^{まにゅある}マップづくりのマニュアルというものは、^{かわさきく}川崎区でも^{かわさきしぜんたい}川崎市全体で^み見ても^{ぜんれい}前例がありません。

^{あらいいいん}新井委員 ^{ひがしおおしま}東大島の^{まっぶ}マップを^{さくせい}作成したときに、^{ちょうかい}町会への^{れくちや}レクチャーや^{まにゅある}マニュアルのようなものは^{あつた}あったのでしょうか。

^{ふかせいいん}深瀬委員 ^{まにゅある}マニュアルのようなものはなく、^く区の^{ききかんりぶもん}危機管理部門が^{ちょうかい}町会と^{れんけい}連携しながら^{すす}進めて^{おも}いったのだと思います。

^{とむらぶかいちやう}戸村部会長 ^{すべ}全ての^{ちょうかい}町会に^{まっぶ}マップづくりを^{きやうせい}強制は^{すべ}できないし、^{ちょうかい}全ての^{ちょうかい}町会で^{さくせい}作成することは^{むずか}難しいと^{おも}思います。まず、^{まにゅある}マニュアルとしては、^{きほんてき}基本的な^{さくせい}作成^{てじゆん}手順を^{きさい}記載して、^{はじめ}始めは^{われわれ}我々^{くみんかいぎいいん}区民会議委員が^{さぽーと}サポートしながら^{もでる}モデルとして^{じっけんてき}実験的に^{かしょさくせい}1箇所^{まにゅある}作成し、^{かんせい}マニュアルを^ご完成させます。その後、^{まにゅある}マニュアルを^{しゅうち}周知して、^{ちやうかい}やる^{ちやうかい}気のある^{ぼうさいいしき}町会や^{たか}防災意識の高^{ちやうかい}まった^あ町会が^{さくせい}手を^あ挙げて^{さくせい}作成して^ないくという^{おも}流れになると^{おも}思います。

^{かないわいいん}金岩委員 ^{ひと}一つの^{ちょうかい}町会は、^{そしき}組織になつているので^{ちやうかい}まともは^あありますが、^{ちやうかい}町会

の境界が入り組んでいるので、いくつかまとまった町会の単位でやっていかなくてはいけないと思います。

戸村部会長 以前は学校区単位でやっていくという話がありました。

岩瀬委員 防災に関しては、学校単位別で既に単位が分かっていたと思います。

戸村部会長 小学校が20校、中学校が10校なので、全30の地域に分かれています。

地図に盛り込む情報についてはいかがでしょうか。例えば、一言に避難所と言っても、様々な種類があります。これは何か違いはあるのでしょうか。

山口副区長 災害が起きた時にはまず一時避難場所に行くことになっています。

これは、とにかく身の安全を確保するためのもので、小さい公園などを指します。その後災害が収まったら避難所に行くという流れです。また、火災などで小さい公園でも危険な場合は、広域避難場所ということで、大きな公園や学校の校庭などが定められています。

金岩委員 地図に盛り込む情報の中に、がけとありますが、川崎区に崩れる危険性があるがけはあるのでしょうか。無いのであれば実態に沿った凡例にする必要があると思います。

戸村部会長 がけではなく、ビルからの落下物などの方が危険なので、書き換えの方がいいかもしれません。

埜瀬委員 地域ごとに盛り込む情報は異なってくると思いますので、あまりこだわらず、それぞれの地域で考えて付け加えていくといいと思います。

<マイ防災手帳の作成を通じた「家族防災会議」の推進>

戸村部会長 続いてマイ防災手帳についてはいかがでしょうか。仕様の大きさをA6に変更し、また、内容も若干変更しました。

埜瀬委員 定期入れの中に入る大きさはいいと思います。文字の大きさもこの程度であれば見やすいと思います。

新井委員 この大きさであれば、皆様がそれぞれ持っている手帳などにも入るので、いいと思います。

戸村部会長 内容については、神奈川県が発行している防災手帳を参考にし、災害用伝言ダイヤルの表現を変更しました。また、情報として「健康メモ」を加え、お薬手帳の中身を記載できるようにしました。非常持出品及び非常備蓄品チェックリストも最小限の記載とし、空欄をつくり、それぞれで書き加えられるようにしました。

藤村委員 阪神淡路大震災のときに、避難所生活で便利だったものが公表されていたと思います。例えば、サランラップなどは、食器が洗えないからとても便利だったと聞きました。そういったものを参考に、少し書き加えていくといいかもかもしれません。

委員一同 とても見やすく、分かりやすくなったと思います。

●審議テーマ2：子どもの遊び場づくり

<子どもが自由に自然とふれあえる場の確保・創出>

戸村部会長 続いて、子どもが自由に自然とふれあえる場の確保・創出の議論をしたいと思います。川崎区に夢パークをというご意見もありましたが、実現に向けた課題が多いので、今回、子どものためにどういった公園をつくっていけばいいのか、コンセプト（案）と富士見公園改良イメージ図を作成してきました。

新井委員 「自由広場」が提案の中心になっていると思います。この「自由広場」を推進していきたいと考えています。

戸村部会長 また、安全面を考慮し、防犯カメラの設置も取り入れています。

岩瀬委員 ベースウォールの設置もいいと思います。

藤村委員 野球だけでなく、曜日や時間帯によって、テニスやサッカーも取り入れれば、子ども達は使用してくれるのではないかと思います。

とむらぶかいちょう かわさきく ぼうはんかめら せっち こうえん
戸村部会長 川崎区に防犯カメラが設置してある公園はあるのでしょうか。

やまぐちふくくちょう きほんてき せっち かせんじき じけん
山口副区長 基本的には設置していません。しかし、河川敷の事件をうけて、
こうえん せっち けんとう はじ
公園への設置の検討を始めているところです。

とむらぶかいちょう がいるとう じゅうじつ はなし せんじつ く ぶかい かいさい
戸村部会長 街路灯の充実の話も、先日のだれもがいきいき暮らす部会で開催
だいしちく こそだ だんたい いけんこうかんかい いけん で ちい
した大師地区の子育て団体の意見交換会でも意見が出ていました。また、小さ
こうえん とけい な こうえん がいるとう じゅうじつ ぼうはんかめら せっち
い公園だと時計も無い公園もあります。街路灯の充実、防犯カメラの設置、
とけい せっち じゅうひろば すいしん こんご かだい ていげん ないよう ふく
時計の設置、自由広場の推進は、今後の課題であり、提言の内容に含めていき
たいと思ひます。

あらいいいん とむらぶかいちょう さくせい ふじみこうえんかいりょういめーじず すば おも
新井委員 戸村部会長の作成した富士見公園改良イメージ図は素晴らしいと思
こうえん おも
ひます。こういった公園ができればいいと思ひます。

いわせいいいん いめーじず おも
岩瀬委員 イメージ図のそのままできるわけではないと思ひますが、やれること
と く じゅうひろば はきゅう おも
から取り組んでいって、まずは自由広場をつくって、波及していくと思ひ
ひます。

＜公園の管理・運営のあり方の検討＞

とむらぶかいちょう こうえん かんり うんえい かた けんとう
戸村部会長 公園の管理・運営のあり方については、「公園ウォッチャー制度案」
かんぱん みなお かんが
と看板の見直しについて考えてきました。いかがでしょうか。

ふかせいいいん こうえんうおっちゃんせいどあん おも
深瀬委員 「公園ウォッチャー制度案」はとてもいいと思ひます。

いわせいいいん くじょう みな こうえん おも
岩瀬委員 苦情ではなく、皆で公園をよくしていくことができると思ひます。

とむらぶかいちょう くじょう たい う ざら たいせつ おも
戸村部会長 苦情に対する受け皿がしっかりあるということが大切だと思ひ
す。

いわせいいいん ちよくせつく い せいど う ざら
岩瀬委員 直接区に言うのではなく、こういった制度で受け皿をつくってあげ
くじょう い がわ やみくも い こうえん
れば、苦情を言う側も闇雲に言うのではなく、よりよい公園にするため
かんが
に考えてくれるようになるのではないのでしょうか。

深瀬委員 お年寄りの方などの視線を活用して、みんなで公園を見守っていくことは公園の環境向上につながると思います。

岩瀬委員 同じような制度の参考事例はないのでしょうか。事例があれば見てみたいのです。

新井委員 この制度に参加する人も、ある程度人を選んで、「苦情」を言う人ではなく、公園をより良くしていける「意見」を言える人を育てていけるといいと思います。

戸村部会長 看板の表示の仕方についてはいかがでしょう。

新井委員 花火に関して、全面的に禁止するのではなく、小さい花火はいいが、爆竹や打ち上げ花火はダメというのはいいいと思います。

戸村部会長 子どもが花火をする場所が本当に無くなってきているので、全面的に禁止するのではなく、こういった許容できる規制ルールを作っていくことが重要だと考えています。また、夕方、夜中という書き方は少し検討が必要かもしれません。

新井委員 県の条例で、23時以降は補導されることになっています。

戸村部会長 看板が公園によって異なり、決まったフォーマットが無い状況です。看板や時計などを統一させるだけで、印象が変わるのではないのでしょうか。

事務局 市でも、看板等の統一について検討を始めています。区としても、このような提言をいただくと、その先へ上手く進めていけるかもしれません。

しかし、一方で、以前に道路公園の所管が出席して、様々な話をさせていただきましたが、価値観が多様化していて、公園自体無くてもいいという方もいて、なかなか全ての方が納得できる答えというものが見つからない状況でもあります。「公園ウォッチャー制度案」もととてもいい考えだと思いますが、やり方によってはネガティブな意見ばかり集まってしまう場合もあるので、今後も検討していく必要があると考えています。

● 審議テーマ3：交通安全対策の推進

＜自転車マナー向上の検討＞

戸村部会長 自転車の事故対策やマナーについて何かご意見はありますでしょうか。

深瀬委員 先日、自転車に関する法律が決まったので、PRチラシを町会で配布しました。

戸村部会長 交通安全キャンペーンの主権はどこでしょうか。

事務局 川崎市交通安全対策協議会となっています。

新井委員 自転車の違反を取り締まるのは警察なのでしょうか。

藤村委員 道路交通法違反なので、警察です。

戸村部会長 自転車に関する違反が重くなったと受け止めています。今後はこのことを踏まえて、検討していく必要があると思います。

4 その他

戸村部会長 前回、海風の森を見学しましたが、見学して終わりでは意味が無いと考えています。公園の活性化につながる改善案を考えていきたいと思えます。

午後8時30分閉会

(以上)

交通事故死ゼロキャンペーン実施要領

当協議会では、9月30日が全国で「交通事故死ゼロを目指す日」に指定されていることに合わせて、交通ルールへの遵守とマナーの実践を呼びかけ、交通安全思想の高揚を図るため、次のとおり交通事故死ゼロキャンペーンを実施します。

- 1 日 時 平成27年9月30日（水） 午後2時
- 2 場 所 [集合場所] 川崎区役所 7階 第1～3会議室
[実施場所] 市役所通り・銀柳街・新川橋交差点・東田町交差点
(※雨天の場合、銀柳街のみ)
- 3 主 催 中央地区交通安全対策協議会
- 4 参加要請 町内会・自治会 中央地区交通安全母の会 中央地区交通部長会
川崎交通安全協会 川崎安全運転管理者会
川崎地域交通安全活動推進委員協議会 川崎区区民会議
その他関係団体
- 5 開会式次第
 - (1) あいさつ
 - ① 中央地区交通安全対策協議会会長
 - ② 川崎区長
 - ③ 川崎警察署長
 - (2) キャンペーンの説明
- 6 キャンペーン実施（午後2時20分頃～午後3時頃）
チラシ及び啓発物の配布

(事務局) 川崎区役所危機管理担当地域安全 田中・小宮

電話：044-201-3134

FAX：044-201-3209

「かわさき改革カフェ」の概要について

1 目的

- 市民の方々に、行財政改革に関する計画（以下、「計画」という。）の考え方や取組の方向性をわかりやすくお示しし、計画に対する理解を深めていただくこと
- 今後求められる、区・市役所の役割や人材などについて、市民の方々と気軽な雰囲気の中で一緒に考え、そこでいただいた御意見を計画に反映すること

2 開催日時・場所

南部・中部・北部に区域を分け、以下の日時・場所にて開催いたします。各区におかれましては、対象となっている回につきまして、区民会議委員、まちづくり推進組織・町内会に所属される方々 計3名の御推薦・御参加をお願いします。

○第1回 南部地域【対象：川崎区・幸区】

平成27年 9月19日（土）13:00～16:30 川崎フロンティアビル第3・4会議室

○第2回 北部地域【対象：多摩区・麻生区】

平成27年 9月27日（日）13:00～16:30 専修大学サテライトキャンパス
多目的ホール

○第3回 中部地域【対象：中原区・高津区・宮前区】

平成27年10月11日（日）13:00～16:30 ホテルK S P 701 会議室

3 実施概要

(1) 参加者 各回50名程度

- 区民会議委員、まちづくり推進組織・町内会に所属される方々
- 企業、大学関係者
- NPO、市民活動団体
- 上記を除く、市民の方々
- 本市職員

(2) 意見交換を行うテーマ

- 協働のまちづくりを進めるにあたって、行政の担う役割とは
- 区役所の機能（どんな区役所になったらもっと便利になるか）
- まちづくりに必要な人材（市民・職員）はどのようなものか

(3) その他

御参加いただいた方（本市職員を除く）には謝礼として3,000円分の商品券をお渡しいたします。

4 今後の予定

「かわさき改革カフェ」でいただいたご意見を、11月公表の計画素案に掲載

あなたのアイデアが川崎市を「改革」する！

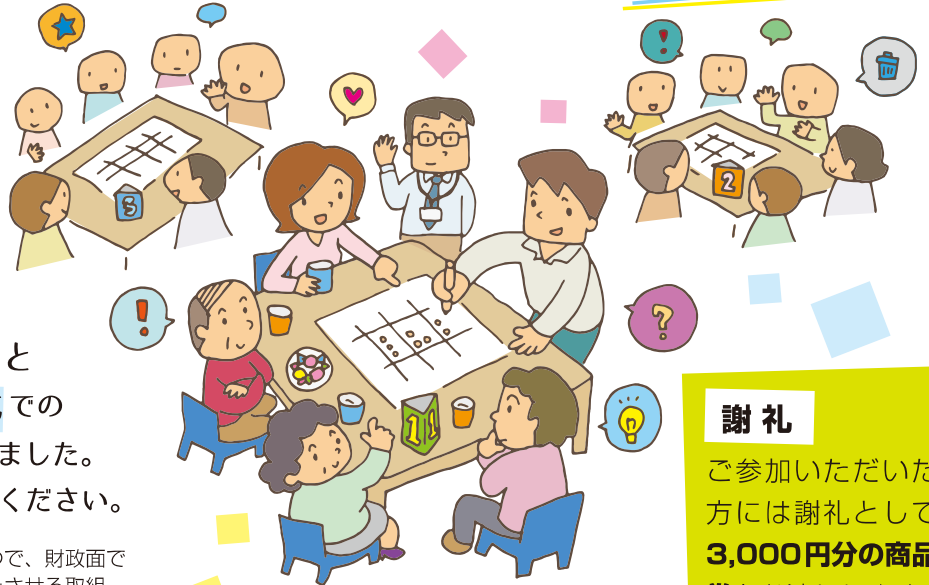
世代や所属の枠を超えた話し合いの場！

かわさき

改革カフェ

川崎市では今年度、
「行財政改革」に関する計画の
策定を予定しています。
計画の策定に向けて、
市の行財政改革の取り組みについて、
今後の市の役割などを市民の皆さまと
一緒に考える **カフェ形式** での
気軽な **意見交換** の場をつくりました。
ふるってご参加ください。

*行財政改革とは：自治体が行う改革のひとつで、財政面での効率化とあわせて市民サービスの質を向上させる取組。



謝礼

ご参加いただいた方には謝礼として**3,000円分の商品券**をお渡しします。

対象

高校生以上の市内在住、在勤、在学の方、市内で市民活動をしている方など

公募 20名程度

他に企業関係者や本市職員等が参加し、各回 50 名の参加者となります。(公募につきましては、8月24日までに応募いただいた方は全員当選、その後応募いただいた方は抽選となります。なお、結果につきましては、当選通知の発送をもって代えさせていただきます。)

申込方法

平成27年9月4日(金) 必着

※**メ切を延長いたしました!**

ファクス、郵送、Eメールまたは川崎市のホームページから受付いたします。(直接ご持参いただいても構いません。)

ファクスの方は裏面の申込用紙に必要事項をご記入のうえ送信してください。郵送またはEメールの方は、裏面の**必要事項を記載**のうえ、裏面の問合せ先までお送りください。

川崎市のホームページから「かわさき改革カフェ」で検索していただき、該当ページからも申し込みができます。

第1回 9月19日(土)

(南部地域)

13時～16時半(210分)

会場：川崎フロンティアビル会議室 3,4

〒210-0007

川崎市川崎区駅前本町 11-2 川崎フロンティアビル

第2回 9月27日(日)

(北部地域)

13時～16時半(210分)

会場：専修大学サテライトキャンパス多目的ホール

〒214-0014

川崎市多摩区登戸 2130-2 アトラスタワー向ヶ丘遊園内

第3回 10月11日(日)

(中部地域)

13時～16時半(210分)

会場：ホテルKSP会議室 701

〒213-0012

川崎市高津区坂戸 3-2-1 かながわサイエンスパーク内

かわさき改革カフェへの参加を申し込みます

参加する予定の回1つに○をつけてください。

*原則、お住まいの地域やご活動されている地域のものに1回のみ参加となります。

第1回 **9月19日** (土)

南部地域 | 川崎市・幸区

会場：川崎フロンティアビル会議室 3,4

第2回 **9月27日** (日)

北部地域 | 多摩区・麻生区

会場：専修大学サテライトキャンパス
多目的ホール

第3回 **10月11日** (日)

中部地域 | 中原区・高津区・宮前区

会場：ホテルKSP 会議室 701

川崎市の行財政改革を考えるうえで関心度の高い順に下記の①～③の中から選んでください。

1 番関心がある [] 2 番目に関心がある [] 3 番目に関心がある []

- ①協働のまちづくりを進めるにあたって行政が担う役割とは？
- ②どんな区役所になったらもっと便利になる？
- ③まちづくりに必要な市民や市職員はどんな人？

ふりがな		年 齢
氏 名		
住 所	〒	
電 話	() —	Eメール
ファクス	() —	
託児希望	なし ・ あり (託児の人数 人、お子さんの年齢 才 ヶ月、 才 ヶ月)	

その他、当日参加するにあたり、特別な配慮が必要な方はお書きください。(例：手話通訳、要約筆記など)

※Eメールで申し込みされる方も、上記の**必要事項**をメールの本文に記載のうえ、申し込みをお願いします。
※個人情報は川崎市行財政改革室で管理し、かわさき改革カフェ以外で使用することはありません。
※8月25日以降に応募いただく際の託児希望につきましては、定員等の関係でご希望に添えない場合がございますので別途ご相談ください。

問合せ

〒210-8577

川崎市川崎区宮本町1番地 川崎市役所 総務局 行財政改革室

電話：044-200-3569 ファクス：044-200-0622

Eメール：16gyosys@city.kawasaki.jp

